

鳴尾山（805m）

遥かなる山 支笏湖近郊

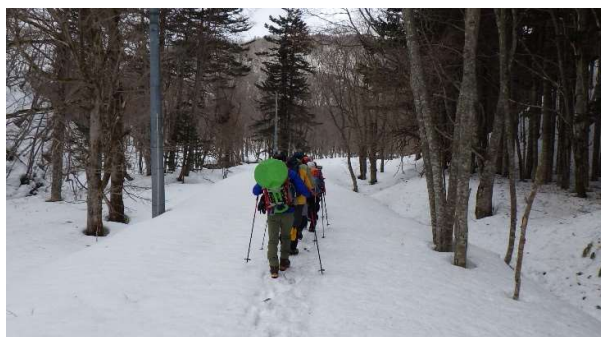
令和5（2023）年3月12日（日）

山行L相馬 SL戸島 合澤、澤田、八重樫、小山内、笹山、安藤、川村、津川

登山口発9：05～10：00林道から尾根撮り付き～12：40鳴尾山頂上～1

5：40登山口到着

雲行きが薄曇りではっきりしない天気だが、集合場所の支笏湖美笛登山口に向かう。体操・ビーコンチェックを行いいざ出発。前日の雨のせいか表面がカタ雪なのでスノーシューはザックにくくり付けてツボ足で歩く。



途中、旧美笛金山鉱石運搬鉄道駅、鳴尾駅付近の看板ゲートで休憩（この金鉱石は支笏湖美笛栈橋まで運ばれ、船で支笏湖湖畔赤い橋付近に運ばれ、王子鉄道で苫小牧まで運んだそうです）

川沿いの林道を進み、橋を渡った所から尾根に取り付く。



天気は曇り模様で期待していた快晴とは行かないが暑くもなく寒くもなく順調に進む。

尾根は所々雪がやわらかい所があり、ぬかりながらの登りも大変である。

やせ尾根もあり要注意です。



天気は段々と白いベールに包まれて気温は下がってきたが、一団は黙々と足を進める。



この辺から斜面も急になってきたのでアイゼンを装着する。

斜面がきついのと時々ズボズボとぬかる為、さすがのスーパーレディも息が切れる。12時45分、かなりペースは遅れたが全員鳴尾山頂上到着。天気の良い山もいいけど、白いベールに包まれた山もステキよ。



頂上で記念写真を撮った時に超スーパーレディのKちゃんより「誕生日なの」と打ち明けられ、全員で円陣を組み「happy birth day」を歌い、お祝いをしました。早く言ってくれば大きなケーキを用意できたのに残念でした。

頂上で食事をするが、白いベールが濃くなり始めたので早々に下山する。



深雪に足を取られる人もいますが、さすがスーパーレディはすんなり脱出する。下りの造林用の林道で尻滑りをやってお楽しみ。そして、林道を約1時間歩き、無事下山しました。今回は雪質も悪く苦しみも有りましたが、楽しい山旅でした。ご苦労様でした。

記録 SOMA

